

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2019年1月28日から2029年2月7日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド 世界の取引所に上場している株式
当ファンドの運用方法	■SDGsへの貢献が期待される企業の株式に投資を行います。 ■実質的な運用は、資産運用の世界的な潮流である「ESG投資」の手法を活用して、ロベコ・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・ビー・ヴィが行います。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年2月7日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によって変更する場合があります。)</div>

グローバルSDGs 株式ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

第 **3** 期

決算日 2022年2月7日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

グローバルSDGs株式ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式組入 比率	投資信託 証券組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率			
(設定日) 2019年1月28日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 90
1期(2020年2月7日)	11,789	0	17.9	90.9	3.6	11,747
2期(2021年2月8日)	12,757	0	8.2	92.3	1.2	17,025
3期(2022年2月7日)	14,672	0	15.0	91.8	1.1	30,766

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入 比率	投資信託 証券組入 比率
	騰落率			
(期首) 2021年2月8日	円 12,757	% —	% 92.3	% 1.2
2月末	12,520	△ 1.9	91.5	1.1
3月末	13,324	4.4	91.4	1.2
4月末	13,668	7.1	91.6	1.1
5月末	13,872	8.7	91.9	1.1
6月末	14,032	10.0	93.1	1.2
7月末	14,112	10.6	92.2	1.3
8月末	14,621	14.6	91.9	1.2
9月末	14,316	12.2	93.0	1.2
10月末	14,982	17.4	92.2	1.2
11月末	14,835	16.3	92.3	1.1
12月末	15,616	22.4	91.7	1.2
2022年1月末	14,546	14.0	92.7	1.2
(期末) 2022年2月7日	14,672	15.0	91.8	1.1

※騰落率は期首比です。

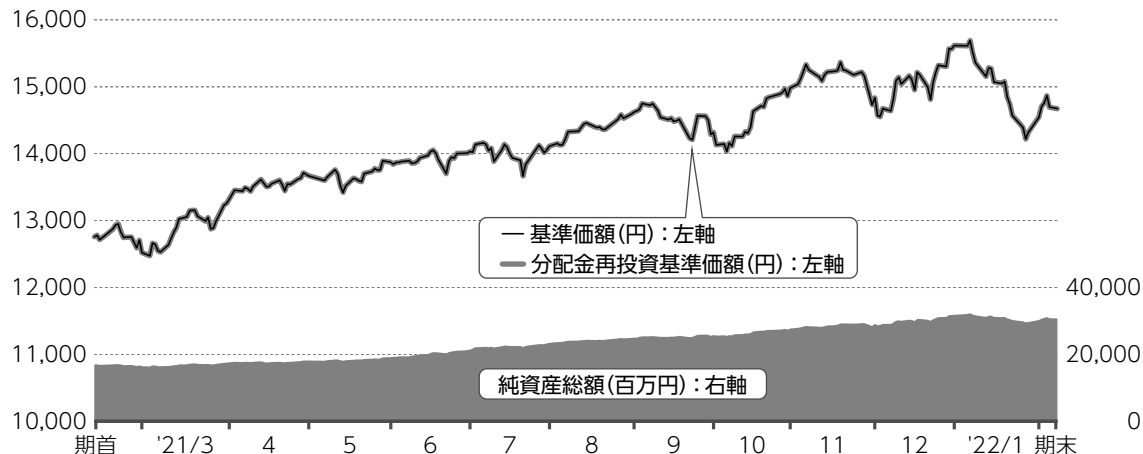
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	12,757円
期末	14,672円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+15.0% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式の中から、SDGs(持続可能な開発目標)の達成への貢献が期待される企業の株式などに分散投資を行いました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。



SDGs(エスディージーズ：Sustainable Development Goals)とは

2015年9月の国連サミットで採択された、2016年から2030年までの国際目標です。

持続可能な世界(あらゆる形の貧困を解消・不平等の撲滅・気候変動の改善など)を実現するための17の目標・169のターゲットから構成されています。

上昇要因

- 新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により、経済再開による景気回復期待が高まったこと
- 堅調な企業業績の発表が続いたこと
- 米ドル高・円安となったこと

下落要因

- 2022年初にかけてのインフレリスクの上昇により各国の金融政策に転換がみられ、リスク回避的な動きが強まったこと

投資環境について(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

グローバル株式市場は上昇しました。また為替は、対米ドル、対ユーロで円安が進みました。

グローバル株式市場

期初より、F R B (米連邦準備制度理事会) が金融緩和策長期化の方針を示し続けたこと、バイデン政権の大規模な経済政策、世界的な超低金利と高水準のマネーサプライ(通貨供給量) などにより、株式市場はグローバルに堅調な動きとなりました。

10月初旬には、変異ウイルス(デルタ型) の感染拡大や米国のテーパリング(量的緩和の段階的縮小) に対する観測などからいったん調整しましたが、欧米企業の好決算が続いた年末にかけては値を戻しました。

一方、2022年に入るとインフレ懸念が台頭し始めました。世界の主要中央銀行は価格急騰への対策を講じ始め、一部の中央銀行が利上げを開始したことなどにより、市場も不

安定な値動きとなりました。

期を通じてみると、グローバル株式市場は上昇しました。

為替市場

米ドル・円相場は、期初と比較し米ドル高・円安となりました。米国でインフレ懸念を背景に金利が上昇したことや株高を受けてリスク選好の動きが強まったことから、米ドルが買われ円安が進行しました。

ユーロ・円相場も、ユーロ高・円安となりました。リスク選好の動きの強まりやEU(欧州連合)復興基金などを背景とするユーロ圏景気の回復期待が、ユーロ高要因となりました。

ポートフォリオについて(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

当ファンド

期を通じて、「グローバルSDGs エクイティ・マザーファンド」の組入れを高位に保ちました。

グローバルSDGs エクイティ・マザーファンド

当ファンドは、基本的にマクロ経済などを考慮したトップダウンによる国別配分やセクター配分などを行っておりません。あくまで

グローバルSDGs 株式ファンド

個別企業の中からSDGs達成への貢献が期待でき、ESG評価(環境、社会の諸問題への取り組み姿勢と経営方針や執行能力などに対する総合評価)も優れている企業を徹底的な調査活動などを通じて厳選し、ポートフォリオを構築しています。

●業種配分

エネルギー関連銘柄への投資を行っていないこと、公益銘柄へのオーバーウェイトが足

かせとなりました。また、期前半に、業績の良し悪しに関わらず市場全体が上昇したことからファンダメンタルズ(基礎的条件)分析による銘柄選択が苦戦を強いられました。

●個別銘柄

個別銘柄では、米国の半導体メーカーであるオン・セミコンダクターや医薬品メーカーのノボ・ノルディスクが好調な業績を背景に上昇しました。

ベンチマークとの差異について(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第3期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	4,672

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとしたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「グローバルSDGs エクイティ・マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。

グローバルSDGs エクイティ・マザーファンド

インフレリスクの拡大やそれに伴う金融政策の方向性の変化、サプライチェーン(供給網)の混乱など、全体的にマクロ・リスクは高まってきている他、地政学的な緊張も株式市場に影響を与える可能性は高いとみています。市場は不安定な値動きを続けると予想さ

れますが、足元の業績発表を見ても企業業績の好調さは続いています。市場では株価が業績を正しく反映する方向に進んでおり、この点は当ファンドの戦略に追い風になると考えています。今後も様々な経済環境に対応可能なファンダメンタルズと回復力のあるビジネスモデルを持つ企業に注目したボトムアップ・アプローチにより、魅力的な株価水準で質の高い銘柄への投資を目指します。

これらの見通しに従って概ね現状のポートフォリオを維持するとともに、当ファンドの運用を通じて、SDGsの達成や社会的な課題解決への貢献と、投資リターンの実現を目指していきます。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

グローバルSDGs 株式ファンド

1万口当たりの費用明細 (2021年2月9日から2022年2月7日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	239円	1.689%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は14,171円です。
（投信会社）	(117)	(0.823)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(117)	(0.823)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.044)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.020	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(3)	(0.020)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	7	0.051	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(7)	(0.051)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	8	0.054	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(5)	(0.036)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.007)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(2)	(0.012)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	257	1.814	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

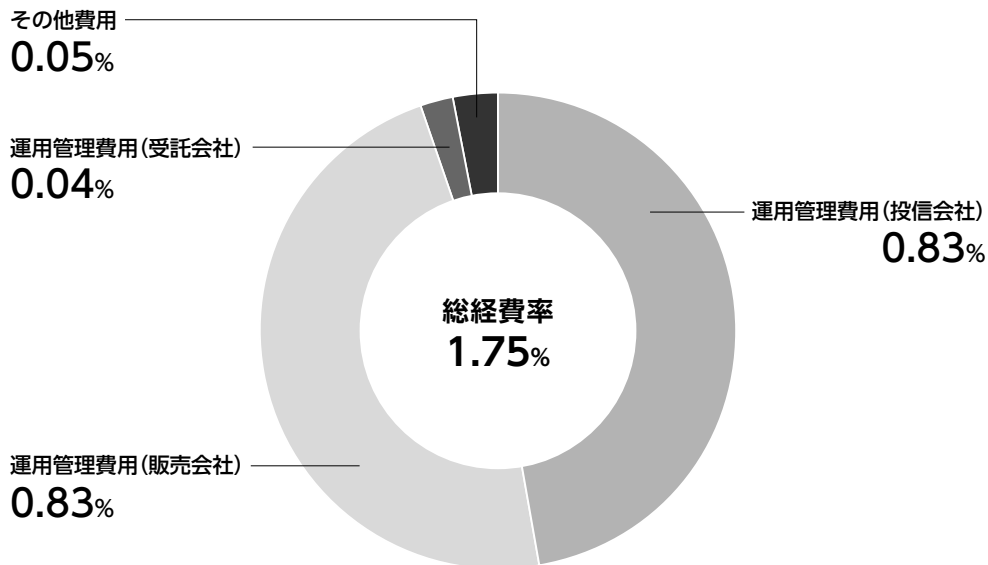
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.75%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド	7,910,600	11,970,820	1,202,062	1,722,010

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

項 目	当 期
	グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	32,713,328千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	21,989,754千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.48

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

グローバルSDGs 株式ファンド

■ 組入れ資産の明細 (2022年2月7日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期	末
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド	12,479,301	19,187,839	30,000,187

※グローバルSDGsエクイティ・マザーファンドの期末の受益権総口数は19,187,839,913口です。

■ 投資信託財産の構成

(2022年2月7日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド	30,000,187	96.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,071,098	3.4
投 資 信 託 財 産 総 額	31,071,285	100.0

※グローバルSDGsエクイティ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(27,851,374千円)の投資信託財産総額(30,233,329千円)に対する比率は92.1%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=115.26円、1イギリス・ポンド=155.99円、1スイス・フラン=124.63円、1デンマーク・クローネ=17.73円、1ノルウェー・クローネ=13.09円、1スウェーデン・クローナ=12.61円、100韓国・ウォン=9.62円、1ユーロ=131.98円です。

グローバルSDGs株式ファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年2月7日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	31,071,285,882円
コーポレートローン等	837,908,179
グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド(評価額)	30,000,187,703
未収入金	233,190,000
(B) 負 債	305,226,875
未払解約金	66,231,420
未払信託報酬	238,064,461
その他未払費用	930,994
(C) 純資産総額(A-B)	30,766,059,007
元 本	20,968,601,813
次期繰越損益金	9,797,457,194
(D) 受益権総口数	20,968,601,813口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,672円

※当期における期首元本額13,345,688,222円、期中追加設定元本額15,454,059,359円、期中一部解約元本額7,831,145,768円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	0円

■ 損益の状況

(自2021年2月9日 至2022年2月7日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 420,196円
受 取 利 息	47,727
支 払 利 息	△ 467,923
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,453,645,536
売 買 損 益	3,149,301,106
売 買 損 益	△ 695,655,570
(C) 信 託 報 酬 等	△ 400,419,835
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	2,052,805,505
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,061,820,303
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	6,682,831,386
(配 当 等 相 当 額)	(2,331,922,180)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,350,909,206)
(G) 合 計 (D+E+F)	9,797,457,194
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	9,797,457,194
追 加 信 託 差 損 益 金	6,682,831,386
(配 当 等 相 当 額)	(2,358,736,205)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,324,095,181)
分 配 準 備 積 立 金	3,114,625,808

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は103,725,940円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

当 期	期
(a) 経費控除後の配当等収益	291,916,037円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,760,889,468
(c) 収益調整金	6,682,831,386
(d) 分配準備積立金	1,061,820,303
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	9,797,457,194
1万口当たり当期分配対象額	4,672.44
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド

第3期 (2021年2月9日から2022年2月7日まで)

信託期間	無期限 (設定日: 2019年1月28日)
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ■主として世界の取引所に上場している株式[*]の中から、SDGs (持続可能な開発目標) の達成への貢献が期待される企業の株式に投資を行います。 ※不動産投資信託 (REIT)、DR (預託証券) 等も含まれます。 ■SDGsへの貢献度に加え、企業のESG評価と収益性やバリュエーション等の分析・評価を行い、銘柄選択を行います。またSDGs各分野への分散等を考慮してポートフォリオを構築します。 ■株式の組入比率は、原則として高位を保ちます。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		期中騰落率			
(設定日) 2019年1月28日	円 10,000	% -	% -	% -	百万円 81
1期 (2020年2月7日)	12,084	20.8	93.1	3.7	11,461
2期 (2021年2月8日)	13,314	10.2	94.6	1.2	16,614
3期 (2022年2月7日)	15,635	17.4	94.2	1.2	30,000

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

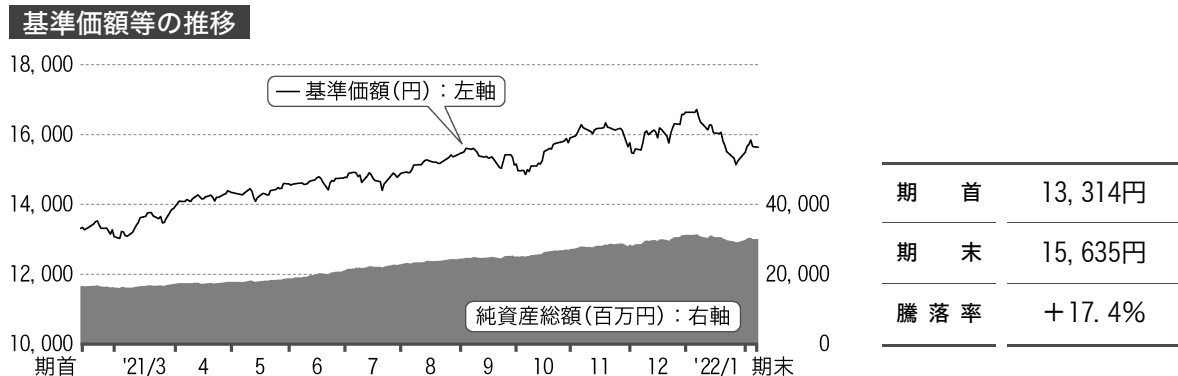
年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
	円	騰 落 率		
(期 首) 2021年2月8日	13,314	—	94.6	1.2
2月末	13,072	△ 1.8	93.8	1.2
3月末	13,954	4.8	93.5	1.2
4月末	14,343	7.7	93.6	1.1
5月末	14,584	9.5	93.8	1.2
6月末	14,778	11.0	94.9	1.2
7月末	14,887	11.8	94.8	1.3
8月末	15,464	16.1	94.2	1.2
9月末	15,159	13.9	95.7	1.2
10月末	15,901	19.4	94.2	1.2
11月末	15,766	18.4	94.2	1.2
12月末	16,636	25.0	93.4	1.2
2022年1月末	15,494	16.4	94.3	1.2
(期 末) 2022年2月7日	15,635	17.4	94.2	1.2

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2021年2月9日から2022年2月7日まで)



▶ 基準価額の主な変動要因 (2021年2月9日から2022年2月7日まで)

当ファンドは、世界の取引所に上場している株式の中から、SDGs（持続可能な開発目標）の達成への貢献が期待される企業の株式などに分散投資を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により、経済再開による景気回復期待が高まったこと ・ 堅調な企業業績の発表が続いたこと ・ 米ドル高・円安となったこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2022年初にかけてのインフレリスクの上昇により各国の金融政策に転換がみられ、リスク回避的な動きが強まったこと

▶ 投資環境について (2021年2月9日から2022年2月7日まで)

グローバル株式市場は上昇しました。また為替は、対米ドル、対ユーロで円安が進みました。

グローバル株式市場

期初より、FRB（米連邦準備制度理事会）が金融緩和策長期化の方針を示し続けたこと、バイデン政権の大規模な経済政策、世界的な超低金利と高水準のマネーサプライ（通貨供給量）などにより、株式市場はグローバルに堅調な動きとなりました。

10月初旬には、変異ウイルス（デルタ型）の感染拡大や米国のテーパリング（量的緩和の段階的縮小）に対する観測などからいったん調整しましたが、欧米企業の好決算が続いた年末にかけては値を戻しました。

一方、2022年に入るとインフレ懸念が台頭し始めました。世界の主要中央銀行は価格急騰への対策を講じ始め、一部の中央銀行が利上げを開始したことなどにより、市場も不安定な値動きとなりました。

期を通じてみると、グローバル株式市場は上昇しました。

為替市場

米ドル・円相場は、期初と比較し米ドル高・円安となりました。米国でインフレ懸念を背景に金利が上昇したことや株高を受けてリスク選好の動きが強まったことから、米ドルが買われ円安が進行しました。

ユーロ・円相場も、ユーロ高・円安となりました。リスク選好の動きの強まりやEU（欧州連合）復興基金などを背景とするユーロ圏景気の回復期待が、ユーロ高要因となりました。

▶ ポートフォリオについて (2021年2月9日から2022年2月7日まで)

当ファンドは、基本的にマクロ経済などを考慮したトップダウンによる国別配分やセクター配分などを行っておりません。あくまで個別企業の中からSDGs達成への貢献が期待でき、ESG評価（環境、社会の諸問題への取り組み姿勢と経営方針や執行能力などに対する総合評価）も優れている企業を徹底的な調査活動などを通じて厳選し、ポートフォリオを構築しています。

業種配分

エネルギー関連銘柄への投資を行っていないこと、公益銘柄へのオーバーウェイトが足かせとなりました。また、期前半に、業績の良し悪しに関わらず市場全体が上昇したことからファンダメンタルズ（基礎的条件）分析による銘柄選択が苦戦を強いられました。

個別銘柄

個別銘柄では、米国の半導体メーカーであるオン・セミコンダクターや医薬品メーカーのノボ・ノルディスクが好調な業績を背景に上昇しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2021年2月9日から2022年2月7日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

インフレリスクの拡大やそれに伴う金融政策の方向性の変化、サプライチェーン（供給網）の混乱など、全体的にマクロ・リスクは高まってきている他、地政学的な緊張も株式市場に影響を与える可能性は高いとみています。市場は不安定な値動きを続けると予想されますが、足元の業績発表を見ても企業業績の好調さは続いています。市場では株価が業績を正しく反映する方向に進んでおり、この点は当ファンドの戦略に追い風になると考えています。今後も様々な経済環境に対応可能なファンダメンタルズと回復力のあるビジネスモデルを持つ企業に注目したボトムアップ・アプローチにより、魅力的な株価水準で質の高い銘柄への投資を目指します。

これらの見通しに従って概ね現状のポートフォリオを維持するとともに、当ファンドの運用を通じて、SDGsの達成や社会的な課題解決への貢献と、投資リターンの実現を目指していきます。

■ 1万口当たりの費用明細(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	3円 (3) (0)	0.020% (0.020) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	8 (8) (0)	0.052 (0.052) (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	7 (5) (2)	0.048 (0.036) (0.012)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	18	0.121	

期中の平均基準価額は14,963円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

(1)株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 300.8	千円 982,452	千株 535.4	千円 1,243,371
	ア メ リ カ	百株 8,883.09 (435.71)	千アメリカ・ドル 112,836 (-)	百株 3,727.35	千アメリカ・ドル 44,715
外	カ ナ ダ	百株 667.18	千カナダ・ドル 2,778	百株 2,667.18	千カナダ・ドル 10,012
	ニ ュ ー ジ ー ラ ン ド	百株 2,471.49	千ニューージーランド・ドル 1,958	百株 6,321.49	千ニューージーランド・ドル 5,109
	台 湾	百株 -	千台湾・ドル -	百株 720	千台湾・ドル 83,821
国	イ ギ リ ス	百株 20,094.54	千イギリス・ポンド 12,340	百株 481.29	千イギリス・ポンド 3,744

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ス イ ス	百株 278.9	千スイス・フラン 4,964	百株 130.16	千スイス・フラン 3,362
	デ ン マ ー ク	百株 226.17	千デンマーク・クローネ 13,992	百株 438.88	千デンマーク・クローネ 26,400
	ノ ル ウ ェ ー	百株 1,663.16	千ノルウェー・クローネ 12,267	百株 33.65	千ノルウェー・クローネ 217
	ス ウ ェ ー デ ン	百株 1,447.3 (50)	千スウェーデン・クローナ 13,967 (-)	百株 182.62	千スウェーデン・クローナ 2,686
	韓 国	百株 2,332.87	千韓国・ウォン 12,070,543	百株 19.94	千韓国・ウォン 101,763
	タ イ	百株 3,669	千タイ・バーツ 4,326	百株 52,669	千タイ・バーツ 61,026
国	ユ ー ロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	オ ラ ン ダ	1,322.25 (0.53)	5,339 (9)	394.59	2,141
	フ ラ ン ス	405.57 (4.09)	3,258 (14)	891.36	5,861
	ド イ ツ	1,411.4	10,797	26.98	319
	ス ペ イ ン	545.27 (△1,794)	1,066 (-)	3,491.27	5,480
	そ の 他	459.36	2,145	37.42	168

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

(2)投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	HEALTHPEAK PROPERTIES INC	口 37,636	千アメリカ・ドル 1,300	口 9,829	千アメリカ・ドル 320

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	32,713,328千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	21,989,754千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.48

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年2月9日から2022年2月7日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2022年2月7日現在)

(1)国内株式

銘 柄	期首(前期末)		期 末	
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
建設業(28.2%)				
積水ハウス	144.5	186.8	435,057	
繊維製品(-)				
東レ	225	-	-	
化学(-)				
花王	19	-	-	
ゴム製品(27.3%)				
ブリヂストン	41	81.1	421,557	
機械(-)				
ダイキン工業	10.1	-	-	
電気機器(-)				
アズビル	37.5	-	-	

銘 柄	期首(前期末)		期 末	
	株 数	株 数	評 価 額	
電気・ガス業(-)				
メタウォーター	60	-	-	
サービス業(44.5%)				
セコム	48.3	82.9	686,992	
合 計	株 数 ・ 金 額	585.4	350.8	1,543,607
	銘柄数 < 比率 >	8	3	< 5.1% >

※銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド

(2)外国株式

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
CISCO SYSTEMS INC	—	684.75	3,776	435,267	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
COLGATE-PALMOLIVE CO	—	631.19	5,120	590,155	家庭用品・パーソナル用品	
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	190	355.8	4,060	468,000	ソフトウェア・サービス	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	420	334.55	4,721	544,162	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	120	91.92	4,624	533,008	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	105	195.16	2,397	276,295	ヘルスケア機器・サービス	
XYLEM INC	410	—	—	—	資本財	
HOME DEPOT INC	—	66.53	2,392	275,803	小売	
AVANGRID INC	510	—	—	—	公益事業	
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	—	334.38	3,738	430,845	保険	
ON SEMICONDUCTOR	700	918.04	5,271	607,579	半導体・半導体製造装置	
KIMBERLY-CLARK CORP	195	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品	
LOWE'S COS INC	—	222.9	5,105	588,514	小売	
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	140	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
MERCK & CO. INC.	305	716.67	5,630	648,932	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
COLUMBIA SPORTSWEAR CO	—	677.24	6,406	738,357	耐久消費財・アパレル	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	303	729.9	5,341	615,650	半導体・半導体製造装置	
ACCENTURE PLC-CL A	90	146.89	5,104	588,336	ソフトウェア・サービス	
REPUBLIC SERVICES INC	280	418.9	5,297	610,579	商業・専門サービス	
IPG PHOTONICS CORP	99	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SYNOPSYS INC	—	73.55	2,271	261,857	ソフトウェア・サービス	
TRAVELERS COS INC/THE	200	333.98	5,741	661,721	保険	
UNITEDHEALTH GROUP INC	—	116.02	5,605	646,117	ヘルスケア機器・サービス	
NVIDIA CORP	—	116.71	2,838	327,139	半導体・半導体製造装置	
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	200	477.16	10,037	1,156,871	銀行	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	—	82.6	4,909	565,916	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MASTERCARD INC - A	70	109.02	4,166	480,258	ソフトウェア・サービス	
CROWN HOLDINGS INC	—	359.39	4,061	468,124	素材	
DANAHER CORP	136	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MICROSOFT CORP	160	414.6	12,684	1,461,989	ソフトウェア・サービス	
CVS HEALTH CORP	355	687.83	7,462	860,100	ヘルスケア機器・サービス	
MEDTRONIC PLC	370	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
ADTALEM GLOBAL EDUCATION INC	490	1,055.79	2,979	343,410	消費者サービス	
REGAL REXNORD CORP	—	292.69	4,657	536,832	資本財	
VF CORP	240	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
NOMAD FOODS LTD	1,650	2,513.14	6,534	753,127	食品・飲料・タバコ	
LINDE PLC	—	172.15	5,129	591,252	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,738 24	13,329.45 29	148,067 —	17,066,208 <56.9%>	
(カナダ)	百株	百株	千カナダ・ドル	千円		
INNERGEX RENEWABLE ENERGY	700	—	—	—	公益事業	

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド

銘柄		期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
NORTHLAND POWER INC		1,300	—	—	—	公益事業
小計	株数・金額	2,000	—	—	—	
	銘柄数<比率>	2	—	—	<—>	
(ニュージーランド) CONTACT ENERGY LTD		百株 3,850	百株 —	千ニュージーランド・ドル —	千円 —	公益事業
小計	株数・金額	3,850	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—>	
(台湾) VOLTRONIC POWER TECHNOLOGY		百株 720	百株 —	千台湾・ドル —	千円 —	資本財
小計	株数・金額	720	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—>	
(イギリス) RELX PLC VODAFONE GROUP PLC UNITED UTILITIES GROUP PLC ASTRAZENECA PLC		百株 780 — — 200	百株 1,262.37 15,278.55 3,535.85 516.48	千イギリス・ポンド 2,860 2,050 3,659 4,277	千円 446,214 319,838 570,861 667,245	商業・専門サービス 電気通信サービス 公益事業 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	980	20,593.25	12,848	2,004,160	
	銘柄数<比率>	2	4	—	<6.7%>	
(スイス) SCHINDLER HOLDING-PART CERT ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN NESTLE SA-REG		百株 71 110 —	百株 — 131.97 197.77	千スイス・フラン — 4,556 2,355	千円 — 567,847 293,558	資本財 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額	181	329.74	6,911	861,405	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.9%>	
(デンマーク) NOVO NORDISK A/S-B		百株 700	百株 487.29	千デンマーク・クローネ 31,503	千円 558,553	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	700	487.29	31,503	558,553	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.9%>	
(ノルウェー) LEROY SEAFOOD GROUP ASA		百株 2,100	百株 3,729.51	千ノルウェー・クローネ 28,873	千円 377,958	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額	2,100	3,729.51	28,873	377,958	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.3%>	
(スウェーデン) SVENSKA HANDELSBANKEN-A SHS		百株 2,300	百株 3,614.68	千スウェーデン・クローナ 35,669	千円 449,794	銀行
小計	株数・金額	2,300	3,614.68	35,669	449,794	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.5%>	
(韓国) KB FINANCIAL GROUP INC SFA ENGINEERING CORP		百株 440 —	百株 2,110.18 642.75	千韓国・ウォン 12,850,996 2,166,067	千円 1,236,265 208,375	銀行 資本財
小計	株数・金額	440	2,752.93	15,017,063	1,444,641	
	銘柄数<比率>	1	2	—	<4.8%>	

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	期末			業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(タイ) TTW PCL - FOREIGN SHARES	百株 49,000	百株 —	千タイ・パーツ —	千円 —	公益事業	
小計	株数・金額 49,000	—	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—>	
(ユーロ・・・オランダ) SIGNIFY NV CORBION NV KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N KONINKLIJKE DSM NV	百株 — 320 1,000 150	百株 781.2 — 1,468.89 148.1	千ユーロ 3,602 — 4,192 2,415	千円 475,406 — 553,288 318,799	資本財 素材 食品・生活必需品小売り 素材	
小計	株数・金額 1,470	2,398.19	10,209	1,347,494	—	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<4.5%>	
(ユーロ・・・フランス) SCHNEIDER ELECTRIC SE ALSTOM	百株 285 390	百株 193.3 —	千ユーロ 2,834 —	千円 374,155 —	資本財 資本財	
小計	株数・金額 675	193.3	2,834	374,155	—	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<1.2%>	
(ユーロ・・・ドイツ) INFINEON TECHNOLOGIES AG ALLIANZ SE-REG SAP SE	百株 — 103 112	百株 868.65 199.49 531.28	千ユーロ 2,909 4,433 5,800	千円 384,001 585,155 765,551	半導体・半導体製造装置 保険 ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額 215	1,599.42	13,143	1,734,708	—	
	銘柄数<比率>	2	3	—	<5.8%>	
(ユーロ・・・スペイン) EDP RENOVAVEIS SA IBERDROLA SA IBERDROLA SA-RTS	百株 1,100 1,820 1,820	百株 — — —	千ユーロ — — —	千円 — — —	公益事業 公益事業 公益事業	
小計	株数・金額 4,740	—	—	—	—	
	銘柄数<比率>	3	—	—	<—>	
(ユーロ・・・その他) UNILEVER PLC	百株 400	百株 821.94	千ユーロ 3,707	千円 489,351	家庭用品・パーソナル用品	
小計	株数・金額 400	821.94	3,707	489,351	—	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.6%>	
ユーロ通貨計	株数・金額 7,500	5,012.85	29,896	3,945,709	—	
	銘柄数<比率>	11	8	—	<13.2%>	
合計	株数・金額 77,509	49,849.7	—	26,708,432	—	
	銘柄数<比率>	48	48	—	<89.0%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

(3)外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	期末				
		口数	口数	評価額		組入比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) HEALTHPEAK PROPERTIES INC	口 64,000	口 91,807	千アメリカ・ドル 3,031	千円 349,406	% 1.2	
小計	口数・金額 64,000	口数 91,807	3,031	349,406		
	銘柄数<比率>	1	—	<1.2%>		
合計	口数・金額 64,000	口数 91,807	—	349,406		
	銘柄数<比率>	1	—	<1.2%>		

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■投資信託財産の構成

(2022年2月7日現在)

項目	期	末
	評価額	比率
	千円	%
株式	28,252,039	93.4
投資証券	349,406	1.2
コール・ローン等、その他	1,631,883	5.4
投資信託財産総額	30,233,329	100.0

※期末における外貨建資産(27,851,374千円)の投資信託財産総額(30,233,329千円)に対する比率は92.1%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=115.26円、1イギリス・ポンド=155.99円、1スイス・フラン=124.63円、1デンマーク・クローネ=17.73円、1ノルウェー・クローネ=13.09円、1スウェーデン・クローナ=12.61円、100韓国・ウォン=9.62円、1ユーロ=131.98円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年2月7日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	30,233,329,520円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,605,406,608
株 式 (評 価 額)	28,252,039,474
投 資 証 券 (評 価 額)	349,406,903
未 収 配 当 金	26,476,535
(B) 負 債	233,193,102
未 払 解 約 金	233,190,000
そ の 他 未 払 費 用	3,102
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	30,000,136,418
元 本	19,187,839,913
次 期 繰 越 損 益 金	10,812,296,505
(D) 受 益 権 総 口 数	19,187,839,913口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	15,635円

※当期における期首元本額12,479,301,930円、期中追加設定元本額7,910,600,551円、期中一部解約元本額1,202,062,568円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は、グローバルSDGs株式ファンド19,187,839,913円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・運用の指図に関する権限の一部をロベコ・スイス・エージェンシーに委託しておりますが、今般、ロベコ・グループ内の組織再編に伴い、ロベコ・スイス・エージェンシーが委託を受けた運用の指図に関する権限の一部をロベコ・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・ビー・ヴィに再委託することに伴い、信託約款に所要の変更を行いました。
(適用日：2021年11月5日)

■ 損益の状況

(自2021年2月9日 至2022年2月7日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	352,737,386円
受 取 配 当 金	353,118,290
受 取 利 息	30,421
支 払 利 息	△ 411,325
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,795,438,863
売 買 益	4,153,114,950
売 買 損	△ 1,357,676,087
(C) そ の 他 費 用 等	△ 11,465,858
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	3,136,710,391
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	4,135,314,097
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 519,947,432
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,060,219,449
(H) 合 計 (D + E + F + G)	10,812,296,505
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	10,812,296,505

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。